

古川総合体育館周辺食事処 大会やイベント時の食事はココで!



MAP P24

濃厚白湯
今村屋 (いまむらや)

濃厚なのにクセがない!
鶏ガラや豚骨を長時間炊き、冷蔵して熟成させることで濃厚な旨みを引き出した白湯スープが自慢! 丁寧に仕込んだスープは後味スッキリでクセもなく、女性でも食べやすいこってり系。いちおしは「白湯味噌らーめん」(734円)。

- 住所 / 大崎市古川旭5-3-1
- 電話 / 0229-25-9873
- 営業時間 / 11:00~14:30ラストオーダー、17:00~20:30ラストオーダー (土・日曜・祝日11:00~20:30ラストオーダー) ※スープなくなり次第終了
- 休 / 不定休



MAP P24

潮彩の國
六右衛門 (ろくえもん)

メニュー豊富な日本料理店
ゆったりとした純和風の空間で、海鮮料理を中心とした日本料理が楽しめる。「本日のランチ」(860円)は平日限定のお得メニュー。ほかにも寿司や伊達さくらポークのトンカツ、仙台牛のしゃぶしゃぶなど、メニューが充実!

- 住所 / 大崎市古川旭1-13-22
- 電話 / 0229-22-1990
- 営業時間 / 11:00~14:00、17:00~23:00 (ラストオーダー22:30)
- 休 / 年末年始
- HP / <http://www.rokueemon.jp/>



MAP P24

インド料理 ヒマラヤ
古川店 (ひまらや)

本格インド料理をお座敷で!
座敷席で本格的なインド料理を味わう店。おすすめは本日の野菜&肉のカーリーが両方楽しめる「日替りTwoカーリーランチ」(860円)。ランチのカーリーはあっさり味、ディナーはコクのある本格派なので、食べ比べてみるのも面白い。

- 住所 / 大崎市古川旭3-3-11
- 電話 / 0229-25-6282
- 営業時間 / 11:00~15:00 (ラストオーダー14:00)、17:00~22:00 (ラストオーダー21:00)
- 休 / 年末年始



古川 ココもおすすめ!



MAP P39

4月は桜、9月には秋の彼岸花・曼珠沙華が咲き誇る姿が見事。特に例年9月中旬に見頃を迎える彼岸花のシーズンは、多くの人で賑わう。

- 住所 / 大崎市古川小野字羽黒72-1
- 問合せ先 / 0229-25-9620 (みやぎ大崎観光公社)

公園全体が花に包まれる

■羽黒山公園 (ほろくろやまこうえん)



MAP P24

古川中心市街地を流れる川。周辺には悲恋の歌枕に読まれた緒絶橋をはじめ、蔵を利用した『醸室』、市民ギャラリー『緒絶の館』などがある。

- 住所 / 大崎市古川三日町1-1-1
- 問合せ先 / 0229-25-9620 (みやぎ大崎観光公社)

歴史・文化・自然が一体となった景勝地

■緒絶川 (おたえがわ)

伝統の3つの朝市

古川十日朝市

(ふるかわとおかあさいち)



MAP P24

古川八百屋市と並んで賑わいを見せる「古川十日朝市」。吉野作造記念館前広場の会場には、周辺の地域から生産者が集まり、旬の野菜や山菜、果物、餅、漬物、植木、生花、や衣類などを売る20店あまりが並ぶ。

- 開催日 / 5~10月の毎月10・20・30日
- 時間 / 6:00~9:00
- 会場 / 吉野作造記念館前
- 問合せ先 / 0229-24-0055 (古川商工会議所内)

古川で続くもう一つの朝市

古川八百屋市・古川日曜朝市

(ふるかわやおやまち・ふるかわにちようあさいち)



MAP P24

古川に春の訪れを告げる風物詩と言え「八百屋市」。伊達政宗公から古川城を任せられた鈴木和泉元信が、3と7のつく日に御日市を開くことを許されたのが始まり。市当日は朝から採れたての野菜や生花、漬物、山菜園芸用の苗類などが、境内いっばいに並ぶ。400年たった今でも朝市の人情深さと活気はそのまます。4月から6月まで3と7のつく日に開催され続けている。また7月から11月の毎週日曜には、古川日曜朝市が同会場で開催される。

- 会場 / 大崎市古川前田町・熊野神社(烏堂)境内
- 時間 / 6:00~
- 問合せ先 / 0229-24-0055 (古川商工会議所内)

昔ながらの人情と活気、受け継がれる歴史